

利 用 上 の 注 意

1 この報告書は、大阪府内の学校について、学校種別ごとに集計した結果を掲載しているが、大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、留学生、国立の諸学校については文部科学省が直接調査しているため、その数値を元に大阪府が独自に集計し、掲載している。したがって、これらは同省が発表する「学校基本調査報告書」の数値が確定値となる。
全国及び他都道府県の数値についても、同様である。

2 解説文中及び統計表の数値は、次のとおり集計している。

「年度」、「年」 = その年の5月1日現在の状況
「年度間」 = その年の4月1日から翌年3月31日までの期間の状況
「年3月」 = その年の3月卒業者の5月1日現在の状況

3 数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合や前年度との差の値等が合わない場合がある。

4 符号等は、次のとおり使用している。

0.0 = 数値が単位未満
△ = 負の数値
— = 計数がない
… = 計数出現があり得ない、又は調査対象とならなかった

5 「統計表」における統計表番号は、角括弧で囲んだ3桁の数値で表している。
例) 統計表 1 . . . [001]園数・学級数

6 この報告書中の主な用語は、巻末の参考資料に「資料3 用語の説明」として掲載している。